

ashitano

# 住まいるシナピ

～希望を叶える間取りのポイント～

プライバシーを守りつつ  
開放的な外空間を楽しむには？

家の中でくつろいでいるとき、道を行く人の視線が気になったことはありませんか？近年よくご相談を受けるのが、「カーテンを開け放しても、人目を気にせず過ごしたい」というご希望です。

この場合、一番に考えたいのが家の配置や窓の位置。北に道路があつて、リビングや庭が南にある場合、プライバシー空間は比較的外からの視線を回避できます。窓の位置が隣の家の窓の位置とずれ

ていれば、隣人に覗かれていた気がする、なんていうトラブルも避けられますね。

間取りを考えるなら、「中庭的発想」がオススメです。例えば左の写真の事例は、壁の向こうはすぐ駐



車場で道路なのですが、三方に壁があるおかげで、開放的なプライバシーテラスができました。防犯面でも安心ですし、天井が大きく開いている分室内にいても面積以上の広がりを感じられます。ソファやハンモックを置いたり、グリーンを育ててみたり、楽しみ方も人それぞれです。

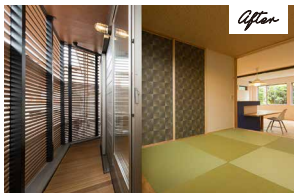
中庭のない中古一戸建てを購入する場合でも、デッキやテラスをルーバーや植栽を活かして上手にリノベーションすることで、外とのつながりとプライバシー確保は両立可能です。

profile

株式会社ジューケン  
代表取締役

吉川 富志夫さん

土地の条件や住む人のライフスタイルに合わせた、居心地の良い住まいを数多く手掛ける建築家



道路に面した3階建て住宅。既存のバルコニーに格子組を被せることで、光や風を取り込みながら、のんびり過ごせる空間に。

中古リノベ事例

Before

